

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(平成29年度)

【様式1】

施設名	宮崎県スポーツ施設 (宮崎県体育館・宮崎県ライフル射撃競技場 宮崎県総合運動公園有料公園施設)
指定管理者	公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
県所管部課	教育庁 スポーツ振興課

1 施設利用状況

指標	H29	H28	H27	増減理由等
施設利用者数(単位:人)	1,739,751	1,699,332	1,682,107	宮崎県総合運動公園の利用者は前年度比+39,307人である。施設の工事等の利用制限等がなかったことや、60周年記念ジャイアンツVSホークスOB戦、アセアンU-16交流大会、全国中学校体育大会(バレーボール)等の大規模大会が開催されたことによるものである。
申請件数(単位:件)	8,783	8,449	9,066	県体育館の利用者は前年度比+697人である。4月に本館競技場のフロアの部分改修及び全体コーティングを実施したため減少したものの、全九州高等学校体育大会(レスリング、体操)や、全国中学校体育大会(バレーボール)、九州沖縄ブロック武術太極拳シニア大会、全九州卓球選手権大会等が開催されたことによるものである。
有料駐車場台数(単位:台)	195,650	188,874	197,182	ライフル射撃競技場の利用者は前年度比+415人である。全九州高等学校体育大会が開催されたことや、個人利用が増えたことによるものである。
施設利用金収入(単位:円)	127,851,523	121,313,642	128,764,505	
コメント	平成29年度は全国大会等、大規模な大会が多く、施設利用者は過年度より増加した。今後も多くの県民が満足して利用できるような適切な維持管理や利用者へ対する更なるサービスの向上に努めることが求められる。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	H29	H28	H27	支出	H29	H28	H27
指定管理料	286,567	285,876	289,076	人件費	149,566	149,119	152,827
自主事業収入	5,929	6,749	6,131	維持管理費	112,547	109,551	104,615
利用料金収入	127,851	121,313	128,764	消耗品	22,912	23,505	21,015
雑収入	665	583	570	光熱水費	98,824	91,774	98,776
				修繕費	19,857	25,173	18,960
				租税公課費	12,401	12,658	13,599
				県納付金	9,253	5,984	9,709
合計(①)	421,012	414,521	424,541	合計(②)	425,360	417,764	419,501
収支差額(①-②)	-4,348	-3,243	5,040				
コメント	施設利用者数が昨年度より増加したこともあり、利用料金収入が増えていることは、評価できる。自主事業収入については、昨年度より下回っているため、より積極的な自主事業が求められる。						

3 管理運営状況

※下線部分は、平成29年度に新たに取り組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	日常清掃、武道館オイル塗布(年1回)、県体育館競技場クリーニング(月1回)、定期清掃(年4回)
	保守・点検	消防設備等点検(年2回)、空調設備等保守点検、電気工作物点検、人工登攀壁点検(年1回)他
	警備	夜間常駐警備、有料駐車場車両誘導整理、機械警備(硬式野球場、木の花ドーム、ライフル射撃競技場)
	修繕	武道館:主道場2階雨漏り修繕、照明設備修繕、空調設備修繕、衛生設備修繕、トレーニング器具修繕、消防設備修繕等、サンマリン:消防設備修繕、給湯設備修繕、衛生設備修繕、エレベーターシャッター修繕等、陸上:非常用発電機修繕、衛生設備修繕、テント支柱修繕、ハンマーゲージネット修繕、棒高跳用ワイヤー修繕等、ひむか球場:防球ネット修繕、放送設備修繕等、水泳場:競技用備品修理、雨漏り修繕等、ラグビー:シャワー室修理、ゴールポスト修繕、県体育館:衛生設備修繕、消防設備修繕、サッポオペレータ―修繕等、ライフル:射撃場照明設備修繕
	備品等管理	備品点検(月1回)、貸出前機能点検、備品セッティング支援
	安全対策	日常目視点検、各月安全点検、災害マニュアル点検、食品安全講習会
	その他	グラウンド整備、芝刈り、床板の点検整備、剪定、駐車場管理、オーバーシード、その他の維持管理、専門業者との芝管理研修を実施。
企画運営業務	サービス提供体制整備	年末年始施設開放(12/28~1/4)、無料コインロッカー、レンタサイクルの提供、インターネットによる施設空状況及び駐車場混雑予想の表示、聴覚障がい者筆談電子バツ設置、AED設置
	イベント等ソフト面充実	各種スポーツ教室(9事業)、競技大会(5事業)、文化振興事業(2事業)、施設環境改善事業(4事業)、その他の事業(1事業)
	施設設備等ハード面充実	防犯カメラ設置(中央第一、南駐車場、武道館玄関)、サンマリンスタジアム管理用カメラ設置、武道館:電光表示板の購入、トレーニング器具トレッドミル購入
	その他	地域への広報活動、職員技能研修、資格取得研修、交通安全期間中の安全指導
管理運営体制	職員研修及び資格取得、ホームページによる情報公開、衛生管理者及び産業医を選任し衛生委員会の開催(月1回)、作業従事者職員に対する安全管理研修(月1回)	
コメント	駐車場混雑予想の表示や機器の整備等、利用者へ対するサービス向上の新たな取組は評価できる。今後も利用者の満足度調査の結果等を元に、利用者へ対するサービス向上への取組が求められる。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
アンケート調査(11,3月に計2回 延594件)		
	県体育館の夏の暑さ及び湿気対策をお願いしたい。	夏季高温時には、職員にて早期より全館の換気・換気を実施し、梅雨期には全館トイレ等の換気扇を終日運転し湿度対策を行っています。
	武道館でのトレーニング室のバーベルのサビを取って欲しい。	毎朝使用前に清掃を行っていますが、中間でも清掃を行います。
	合宿所の洗濯機4台中2台が故障していて不便である。	現在新しい洗濯機を発注しています。
	ひむか球場の3塁側スタンド後方には、防球ネットが無いため危険である。	平成30年度に改修予定です。

5 総合評価

評価コメント	施設利用者数や利用者満足度調査の実施回数は、計画を達成し、良好である。また、利用者のアンケート調査等を元に、平成29年度に新たにサービス提供に取り組む等、積極性は評価できる。
今後の課題と対応	施設の老朽化に伴い、適切な維持管理が求められる。また、自主財源を確保する観点から自主事業について、県民への周知を図る等の取組が必要である。